

平成24年度事業報告

地域経済の活性化および文化の向上に資するため、コンベンション関係では、開催誘致に向けた情報収集やコンベンション開催支援助成金制度を始め、秋田市の魅力をPRするなど、積極的に誘致セールス活動を行った。

また、観光関係では、県外における観光PRやガイドブックの製作、配布など、今後の誘客に向けた活動を行うとともに、観光客等に対し、全地域の観光情報の提供や秋田市観光案内人の派遣を行うなど、おもてなしの向上に努めた。

【公益目的事業】

I コンベンション事業

1 誘致事業

(1) コンベンションの誘致セールス

コンベンションの秋田開催増を図るため、これまで蓄積した情報をもとに、地元関係者や本部事務局を訪問し、コンベンションの誘致セールスを行った。

- ・地元セールス・・・随時
- ・首都圏セールス・・・9回 92件（再訪含む）

(2) コンベンション・キーパソンの招聘

秋田開催の可能性がある又は開催を検討中のコンベンション主催者を秋田市へ招聘し、誘致に結びつけるため、下記団体を招聘した。

- ・一般社団法人全国地質調査業協会連合会 平成26年9月18日～19日開催決定
- ・日立ITユーズ会 平成25年9月18日～20日開催決定

(3) 国際ミーティング・エキスポ（IME）への出展

国内最大のコンベンショントレードショーである「第22回国際ミーティング・エキスポ」へ出展し、コンベンションへの助成金制度を始め、秋田市開催の魅力を広くコンベンション主催者・関係諸団体へPRした。

- ・開催日：平成24年12月11日～12日
東京国際フォーラム 展示ホ 来場者：1,914名

(4) 各種セールスツールの製作・配付

- ・誘致セールス用パンフレット 3,000枚製作
- ・施設ガイド 150部製作
- ・6年カレンダー 2,500枚製作
- ・ノベルティグッズ 2種類製作

2 情報収集事業

(1) JNTO (日本政府観光局)・JCCB(日本コングレス・コンベンション・ビューロー)の活用

JNTOが発行するメールマガジンや海外向けガイドブックへ情報提供を行い、海外における観光宣伝および国際会議の誘致促進への活動を行ったほか、年2回開催されるJCCBコンベンションビューロー部会において、誘致促進につながる有益な情報収集活動を行った。

- ・第1回コンベンションビューロー部会
期日：平成24年5月17日～18日 会場：郡山市 郡山ビューホテル
- ・第2回コンベンションビューロー部会
期日：平成24年10月18日～19日 会場：富士市 富士市文化会館

(2) 東北地区コンベンション推進協議会への参画

東北地区でのコンベンション開催件数の増加を図るため、コンベンション主催者を招待して「東北合同誘致プレゼンテーション」を開催し、各都市をPRした。

- ・東北地区コンベンション情報懇談会 平成24年5月10日 (東京都)
- ・実務職員研修会 期日：平成24年11月15日～16日
会場：庄内産業振興センター

(3) 7都市情報懇談会への参画

加盟7都市のコンベンション開催情報を基に、開催予定等のコンベンション主催者を招待し、紹介し合う情報懇談会や情報交換会、担当者会議等を開催し、誘致情報の収集を行った。

- ・懇談会開催日／平成25年1月23日(水)
- ・会場／東京丸の内 東京會館
- ・当協会招待／(一財)口腔保健協会、(公社)触媒学会、(公社)計測自動制御

(4) コンベンション開催情報の調査

秋田県内で開催される、各種大会の実施予定を調査し情報提供を行った。

○平成25年度秋田市開催予定件数

大会規模	件数	大会規模	件数
(1)国際大会	2	(4)東北・北海道大会	7
(2)全国大会	37	(5)東北大会	38
(3)東日本大会	6		
		合計	90

※平成24年度アンケート依頼件数 890件 うち 回答553件 回答率 62.1%

(5) 経済波及効果の測定

地域経済の活性化につながるコンベンションの有効性について検証するため、アンケート調査を実施した。平成24年度の経済効果 約60億円

※JCCB発行の経済波及効果測定ハンドブックにより集計

3 支援事業

(1) 支援ツールの製作・提供

- ・観光ガイドブック提供件数 45大会へ約17,000部を提供
- ・コンベンションバック販売 26大会へ10,190部を販売

(2) 歓迎ムードの醸成

コンベンション参加者を歓迎するための歓迎ポスターを製作・配布したほか、竿燈実演やなまはげなどのアトラクションにかかる経費の一部を助成した。また、あきた観光レディーを無料派遣し、秋田ならではの歓迎ムード醸成を図った。

※助成対象：全国大会500名以上、東北大会1,000名以上

- ・歓迎ポスター製作・配布数 8件
- ・アトラクション開催費助成 3件
- ・あきた観光レディーの派遣 2件

(3) 「あきたコンベンション応援団」の活用

コンベンションを円滑に開催させるため、ボランティアスタッフ「あきたコンベンション応援団」を派遣し、主催者をサポートした。(現在：登録団員28名)

- ・派遣条件 全国大会800名以上、東北大会1,000名以上
- ・派遣人数 延べ10名まで(超える要請には1名につき3,000円徴収)
- ・派遣実績 9件 延べ89名派遣

II 観光事業

1 観光客誘致事業

(1) 県外への観光PR

名称	期日	会場
東北六魂祭	平成24年5月26日(土)～27日(日)	盛岡市
函館・東北チャリティープロモーション	平成24年6月23日(土)～24日(日)	札幌市
ふるさと秋田まつり in 有楽町	平成24年9月29日(土)～30日(日)	東京都千代田区
プレDC関係PR業務	平成24年10月27日(土)～28日(日)	JR立川駅・国立駅ほか
ふるさと祭り東京2013	平成25年1月16日(水)～20日(日)	東京ドーム
日本海寒鰯まつり	平成25年1月20日(日)	鶴岡市
石巻復興支援アクション「秋田の冬祭り」	平成25年2月8日(金)～10日(日)	イオン石巻店
青森・秋田・盛岡「北東北」観光PR展	平成25年3月1日(金)～3日(日)	東京タワー

(2) あきた観光レディーの活用

- ・平成24年度派遣件数：52件　・派遣延べ人数：133人

(3) 観光ガイドブックの製作・配付

秋田市観光ガイドブック「遊来楽（ゆらら）」を製作・配付した。

種 類	発行部数
冊子版	40,000部
ダイジェスト版	50,000部
英語版（リーフレット）	2,000部
韓国語版（リーフレット）	2,000部
簡体字版（リーフレット）	1,000部
繁体字版（リーフレット）	2,000部

(4) 各種イベント、着地型メニューの企画・開発

- ・千秋公園桜まつり
期間：平成24年4月20日(金)から5月1日(火) 12日間
内容：案内所設置、照明灯（ぼんぼり）、ライトアップ、露店、ステージイベント、ホームページでの開花状況のお知らせなど。
- ・千秋公園つつじまつり
期間：平成24年5月13日(日)から27日(日) 15日間
内容：照明灯（ぼんぼり）、ライトアップ
- ・着地型メニュー
旅行会社とタイアップし、酒蔵見学、きりたんぼ作り体験、お菓子作り体験の下地を作成した。

2 観光客おもてなし事業

(1) 秋田市観光案内所の運営

全地域の観光情報を提供したほか、レンタサイクルの無料貸し出しを行った。また、平成24年3月18日から始まった「東北観光博」の秋田・男鹿ゾーン「旅のサロン」として、観光パスポートの発行や、地域観光案内人としての観光案内を行った。

- ・平成24年度来所件数：24,929人
- ・平成24年度レンタサイクル利用数：延べ746台
- ・パスポート発行数：1,662冊

(2) 秋田市観光案内人の活用

観光客の滞在時間の有効活用と、市内観光名所や伝統行事などの歴史的背景等について、理解を深めながら楽しんでもらうため、秋田市観光案内人を派遣した。

- ・平成24年度派遣件数：35件
案内観光客数：1,215人
案内人派遣延べ人数：48人（登録人数：28人）

(3) 受入体制づくりの強化（新規事業）

DCによる観光客の増加を見込み、賛助会員を対象としたホスピタリティセミナーを開催したほか、「観光客満足度調査」を実施し受入体制の強化を図った。

また、秋田美人ポスターを製作し、公共・民間施設等に掲示を行い、PRに努めた。

- ・ホスピタリティセミナー

期日：平成24年10月10日(水) 会場：秋田キャッスルホテル

講師：佐賀県嬉野温泉「和多屋別荘」小原健史 参加数：85名

【収益目的事業】

I 竿燈まつり事業

1 竿燈観覧席予約センターの運営

竿燈まつり実行委員会の委託を受けて、竿燈観覧席予約センターの運営を行った。

- ・委託期間：平成24年4月2日(月)から8月31日(金)
- ・団体予約開始：4月2日(月)10:00から
- ・個人販売開始：5月1日(火)10:00から

2 竿燈まつり記念うちわの製作・販売

「竿燈まつり記念うちわ」を製作し販売した。

- ・製作本数：20,000本
- ・販売本数：17,076本 (1本100円)

3 竿燈まつり事業の受託

竿燈まつり実行委員会の委託を受けて、下記の事業を行った。

- ・委託期間：平成24年5月1日(火)から8月31日(金)
- ・業務内容：警備員の配置、従事者弁当の手配、臨時職員の雇用

II 売店等運営事業

1 売店運営事業

(1) 千秋公園売店運営

- ・期間：平成24年4月14日(土)から11月15日(木)
- ・営業時間：9時から16時(悪天候時は閉店時刻変更)

(2) 県立中央公園スポーツゾーン売店運営

諸事情により開店せず

2 自動販売機設置事業

・設置箇所：千秋公園、八橋運動公園、楢山地区コミュニティセンター、スポーツパークかわべ、河辺岩見三内地区コミュニティセンター、へそ公園、秋田県立中央公園、ふるさと温泉ユアシス、雄和南体育館、特別養護老人ホーム花の家、高尾山

【その他事業】

I 組織推進事業

1 賛助会員交流事業

公益法人への移行に伴い、現行財団の最後の交流会であったため、役員、評議員もご参加いただき、新しい組織移行後の連携強化を図った。

開催時期：平成25年3月28日(木)

会場：秋田キャッスルホテル

参加者数：賛助会員：66名

理事：9名

評議員：13名

2 各種団体との連携

地域活性化に向けた市民・県民や各種団体との連携会議等に積極的に参画し、情報の収集と人的交流により、賛助会員に最新の情報提供や、当協会の事業内容の周知を図り協会の存在を周知した。